

仲間農園 仲間 洋 氏

就農5年目

【就農のきっかけ】

県外でサラリーマンとして働いていたが、自分自身の裁量で自由に働くことが出来る農業に憧れ、家族とともに三次市に移住、地元の農業生産法人に就職。栽培技術や経営に関する知識を身に付けてから独立。

【課題と解決】

独立した当初は、栽培技術が未熟であったこともあり、収量や品質面で苦労したが、地元の生産グループに相談し、栽培方法のアドバイスを受け解決した。

【今後の経営方針】

今は、品質向上を1番に考え、様々なリスクに対応し、経営の安定に向けて頑張りたい。



仲間 洋（なかま ひろし）さん

【経営状況】

- ◆就農：令和2年4月
- ◆経営面積：30a（ほうれんそう）
- ◆雇用人員：なし
- ◆販路：JA

就農を考えている人への一言

就農する前の研修を通じて、しっかりと栽培技術や経営に関する知識を植え付けてから就農すれば、様々なリスクに対応しやすくなると考える。



ほ場風景（ビニールハウス）

収穫作業の様子